

熱く 羽ばたけ 大湯っ子

白鳥



校長 通信
大湯村立大湯中学校
令和7年1月28日(火)発行
NO.8 文責:小玉 克男



学校教育目標 : 高い志と思いやりの心を持ち、自ら学びたくましく生き抜く生徒の育成

～笑顔と感動のあふれる大湯中～

目指す生徒像 : 自ら学び、表現できる生徒 探究心
高い志を持ち、凡事を徹底できる生徒 行動力
思いやりの心を持ち、仲間と共に励む生徒 協働性



第2回 学校運営協議会 中学校部会が開催されました！

1月20日(月)の午後、大湯村学校運営協議会の第2回中学校部会が開催されました。今回は、今年度の学校の取組について話し合い、重点事項について評価をしていただくとともに、来年度の学校経営についてもご意見をいただきました。今号では委員の皆様からいただいた評価やご意見をお知らせします。

□「学び」の重点 学力向上の推進 「自ら学び、表現できる生徒」

学校の方針	<p>① ICTを効果的に活用した授業構成</p> <ul style="list-style-type: none"> 何ができるようになるのか(学習到達目標)を明確にし、一人一人の理解度に応じた学習により考える力を育てる。 <p>② 「主体的・対話的で深い学びの実現」による資質・能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 秋田の探究型授業の基本プロセスをベースにして、問いを立てる力や自分の考えを表現する力を高め、問題解決能力の向上を図る。 <p>③ 効果的な家庭学習の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> タブレット活用(日常的な持ち帰り)で、個別最適な学びの充実を図り、意欲的に学ぶ態度を育成する。 	
-------	--	--

学校運営協議会委員による評価

A

委員からの意見等	<ul style="list-style-type: none"> ICT機器の利用やデータなどを活用できる人材育成は重要だと思う。 電子機器を道具として当たり前利用できている。自分の得意、不得意に応じて、紙、ICTを使い分けている。 タブレットの持ち帰りについては、自分のペースで、時間や場所を選ぶことなく学習できることにより、学びへのハードルが下がり、よいと思う。 試験は筆記と思うので、その辺の助けは必要。バランスが大事。 タブレットを活用し、パワーポイントを作成して発表するなど、ICTを有効に活用できている。ただ、パワーポイントの見た目に力を入れすぎないように、中身を充実させるように気を付けてもらいたい。 電子黒板等の画面が見やすいように、大きさや配置を工夫する必要がある。
----------	--

□「育ち」の重点 たくましい心と体の育成 「高い志を持ち、凡事を徹底できる生徒」

学校の方針	<p>① 規律と礼儀を重んじた学校風土づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的な生徒指導を推進して、互いのよさを認め合う共感的人間関係づくりに努め、学校生活のルールや社会のモラルを大切に、集団生活をよりよくしようとする態度を育てる。 <p>② 健康の保持増進と体力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 明るく安全で活力のある学校生活を営もうとする態度を育てるとともに、教育活動全体を通じて体力の向上を図る。 <p>③ 地域に根ざしたキャリア教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 職場体験やボランティア活動等の実践的・体験的活動を推進し、将来の希望実現に向けた主体的行動力を養うとともに、自己有用感を醸成する。 	
-------	---	--

学校運営協議会委員による評価

A

委員からの意見等

- 特に問題があるとは考えていない。引き続き、生徒が学校に来たい、来るのが楽しいと思える、心に安心を与えられる場であってほしい。
- 部活動の頑張り、自己肯定感の高揚、良好である。ただし、自己肯定感と謙虚さ、どちらかに偏ってもいけないのではないか。バランスが大事だと思う。
- 前向きになっている感じが確かに見えている。大きな問題がない。
- 体育の授業を見た際、とても楽しそうに動いていたので、体を動かすことについては嫌がっていないようであり、体力もあると思えた。
- 寒くても頑張って歩いて登校している生徒が多い。
- 「将来の夢や希望をもっている」について、具体的な部分を聞いてみたい。生徒は「将来」をどこに設定しているのだろうか。
- 3年生の総合的な学習の時間、将来の夢に関連させた村づくりの提案、すばらしかった。
- 「自分はこういう人間なので」という子どもを見ることが多かった。自分(得意や苦手)を知るのは大切。同じように、他の人の得意や苦手を知ることも大切。苦手をフォローし合いながら、目指す学校風土づくりを進めてほしい。
- 学年の人数が少ない状況では、様々な交流が必要である。



1/20 1年キラキラ塾 郷土料理



1/20 1年キラキラ塾 茶道

□「心」の重点 道徳教育の充実 「思いやりの心を持ち、仲間と共に励む生徒」

学校の方針	① 思いやりの心の育成 ・自分も他者も共にかけがえのない存在であることを自覚し、相手の立場を考えて行動しようとする態度を育てる。	
	② 開拓者精神の醸成 ・困難に臆せず、高い志や自己目標の実現に向けて、粘り強く取り組む態度を育てる。	
	③ 郷土愛の涵養 ・自然や人など優れた地域素材への積極的な関わりを通し、活力ある郷土づくりに参画する態度を育てる。	

学校運営協議会委員による評価	A
----------------	---

委員からの意見等	<p>・①は保護者アンケートからも良好の様子分かる。②について、今年度は多面的に村を知る機会、考えることが多く、よかったと思う。③「自分も村民の1人」として、行事や講演に参加する姿を見ることがある。村の現状を知りたいと考えるのは郷土愛なのかもしれない。</p> <p>・「村に帰ってくる＝農業を継ぐ」になるため、どうしても「将来大潟村に住みたい」という割合は下がると思う。郷土愛がないわけではないので、そのことと郷土愛を結び付けるのは違うと思う。思いやりの心はきちんともっていると思う。</p> <p>・開拓者精神について、生徒たちはよく理解していると思う。しかし、それが「将来村に住みたい」ということには結び付かないのではないか。</p> <p>・村のよさと生徒自身の将来を切り離して考える方がよい。無理に村に戻ってくる生徒を増やす必要はない。</p> <p>・「将来大潟村に住みたい」に関しては、学校だけで伸ばせるものでもないと思うので、より地域とともに考えて、学校から地域へ提案があってもよい部分はないかと思う。</p> <p>・「地域企業ガイダンス」など、様々な職業を理解することは大切。</p> <p>・大潟村の開拓者精神については、長年の積み重ねもあってよく理解できていると思う。思いやりについてはまだこれから。</p> <p>・総合的な学習で、3年間を通して地域や地域の仕事を知り、自分の将来を考えるという取組は素晴らしい。ただし、将来の夢については、無理に地域に縛らず、広い視野で考えさせてもいいと思う。</p>
----------	--

1/20
2年キラキラ塾
昔遊び



□学校経営の重点 目指す学校像「保護者や地域の期待に応え、信頼される学校」の具現

学校の方針	<p>① 自己有用感を高め、一人一人が活躍できる学校</p> <p>② 心身の安全・安心が守られ、健康に生活できる学校</p> <p>③ 保護者や地域の期待に応え、信頼される学校</p> <p>・学校日より、校長通信、学年・学級通信、ホームページ等による発信</p> <p>・保護者と連携したPTA活動等の充実</p> <p>・学校運営協議会（中学校部会）との合議による学校経営</p>	※「育ち」に記載
-------	---	----------

学校運営協議会委員による評価	A
----------------	---

委員からの意見等	<p>・今年度は、吹奏楽部の激励会東日本大会出場などで地域の方々を元気にしたのはもちろん、地域の方々の学校での関心の高さを改めて知ることができた。</p> <p>・ホームページの写真が最近あまり更新されていないとの指摘を受けている。</p> <p>・伝える努力はとて素晴らしいと思う。大事なものは受け取る努力なのではないかと感じる。</p> <p>・学校日より「サルビア」や校長通信「白鳥」は保護者には有効であり大変よいと思う。今年度は吹奏楽部の頑張りもあり、明るい話題で地域も元気になった。一番は、学校での演奏会に地域の方を呼んでくれたこと。どこに行っても演奏会の話題で持ちきりだった。定期的にあるとうれしいと思う。</p> <p>・村民が意識して読めるような工夫が必要だと思う。</p> <p>・広報のPDF配付等については、来年度の検討事項である。中学校でやりやすい方法でやってほしい。</p> <p>・子どものことを学校に相談できる環境は素晴らしいと思う。保護者が安心して子どもを預けられるのは本当に大事だと思うし、理想の学校になっていると言える。</p>	<p></p> <p>10/10 吹奏楽部東日本大会激励会</p> <p></p> <p>11/26 3年総合的な学習の時間 村長さんに提言</p>
----------	--	--

学校運営協議会委員の皆様から、学校の取組を高く評価していただきました。また、学校へのご意見や励まし、改善点などについてもたくさんいただくことができました。保護者の方々からは、PTAやアンケートなどを通してご意見をうかがう機会がありますが、地域の代表としての学校運営協議会委員の皆様からのご意見は、学校の方向性を考える上で大変貴重です。今回の学校運営協議会でいただいたご意見、保護者の皆様からアンケート等でいただいたご意見を活かし、「保護者や地域の皆様の期待に応え、信頼される学校」となるよう、今後も職員一同、努力を重ねていきたいと思っております。今後ともご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。